

平成 29年 12月 8日
聖マルコ保育園
園長 宮城 正子

園外保育の車の利用について

豊見城市保育幼稚園課より

『聖マルコ保育園は保育士の車に 10人程子どもを乗せて園外保育している。指導してください。』

去る 11月 9日 (休) ひまわりさん 18名 (1名欠席) が平成 29年度防火絵表彰式へ参加するため、豊見城市中央公民館まで職員の車で出かけました。その様子を目にした市民の方より、豊見城市保育幼稚園課へ電話が入ったとの報告を保育幼稚園課課長より受け、園長、主任保育士の 2人で豊見城市保育幼稚園課へ赴き、課長並びに保育幼稚園課関係者より指導を受けました。

園の回答及び今後の対策

今回、自家用車使用の件でご父母の皆さまには、大変不愉快な思いをさせてしまい申し訳ありません。ご指摘の通り、確かに 9日 (休) の防火絵表彰式に参加した際、職員の車 園長車・・・6名、主任車・・・6名、担任・・・6名 で参加しました。決して軽自動車に 10人は乗せていませんが (それは役所でも訂正して下さいと話しました) 軽自動車に乗れる園児の人数は 4名となっていることから、安全性に欠いた行動であったと反省しております。

園には子どもたちを乗せるバスが無く、これまで園外へ出かける際はタクシーか職員の車を利用していました。園の規則の中でも、「園児を乗せるときは介護人が同乗し、法定に定められた安全対策が十分に得られると判断した場合は、職員の車は使用可能」となっていますが、来年 5歳児を受入れることも決まり、園外保育の利便性を踏まえ、園用のワゴン車を購入することになり、購入手続きを終え、納車待ちの状況です。

今回の市民の方の声を十分に受け止め、園児の安全を最優先に考えた対応をしていきたいと思っております。